

解答または解答例及び出題意図

年度	2026 年度
研究科	教育学研究科
専攻・コース等	教職専攻
試験科目	教育小論文
<p>I 期 試験問題①</p> <p>現代社会は急速に変化しており、生涯にわたって学び続ける力、つまり自律的な学習者となることの重要性が高まっています。そこでは学びの自己調整が注目されています。自己調整とは「見通す(計画)、実行する、振り返る」のサイクルを回しながら学ぶことです。授業において「見通す(計画)、実行する、振り返る」には、どのような意義があるのかを論じてください。また、校種や教科、単元等を想定し、具体的な活動例を説明してください。</p> <p>&lt;出題意図&gt;</p> <p>『令和の日本型学校教育』の構築を目指して(答申) (2021年)では、自己調整学習の実現に学校教育が正面から取り組む必要性が強調されている。</p> <p>本問は、「自己調整」の概念を正しく理解した上で、それを具体的な各教科等の学習過程に落とし込み、授業を構想・立案する実践的な能力を問うものである。</p> <p>&lt;採点の観点&gt;</p> <p>以下の点について、論理的かつ適切に記述されているかを総合的に評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関連する答申等が提唱する概念を踏まえ、当該教科における「自己調整」の在り方や「学習のサイクル」との関連を明確に定義づけているか。</li> <li>・設定した校種・学年等の目標や内容に即しており、かつ児童生徒の自己調整(学習の見直しや調整)を促すための適切な学習活動が例示されているか。</li> <li>・提案された学習活動が、教育現場において具体的かつ実現可能な内容・方法として構成されているか。</li> </ul> <p>試験問題②</p> <p>2024年10月の「令和5年度 児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果の概要」(以下「概要」と記す。)によれば、「小・中・高等学校及び特別支援学校におけるいじめの認知件数は732,568件(前年度681,948件)であり、前年度から50,620件(7.4%)増加。児童生徒1,000人当たりの認知件数は57.9件(前年度53.3件)」と過去最多になったことが報告されています。さらに、この「概要」では、いじめの認知件数が増加した背景の一つとして「SNS等のネット上のいじめの積極的な認知が進んだこと」があげられています。</p> <p>それでは「SNS等のネット上のいじめ」をより効果的に認知するために、教師や学校はどのような取組を進めるべきか。あなたの考えを述べなさい。</p>	

<出題意図>

学校におけるいじめの中でもとくに、SNS やメッセージアプリをはじめとするインターネット上でのやり取りの中で生じるいじめは、近年ますます深刻化している。学校現場が抱えるこのような今日的な課題に対する知識・理解の程度と、積極的に解決を目指す意欲や意志、「総合的な人間力」を評価することを意図した出題である。

<採点の観点>

この出題に関しては、主として以下の3つの観点に基づき、評価を行う。

・「SNS 等のネット上のいじめ」についての知識をどの程度有しているか。また、どの程度正しく理解しているか。

・「SNS 等のネット上のいじめ」という課題を自分事として受け止め、解決に向けた取組を主体的・意欲的なものとして提案しているか。

・確かな根拠をもとに、自分の考えをまとめ、説得力のある提案ができているか。

.....

Ⅱ期 試験問題①

GIGA スクール構想は、1人1台端末や高速大容量の通信ネットワーク等の学校 ICT 環境を整備・活用することによって、教育の質を向上させ、全ての子供たちの可能性を引き出す「個別最適な学び」と「協働的な学び」を実現することを目的としています。GIGA スクールにおけるクラウドを活用した「協働的な学び」とは、どのような活動が考えられますか。校種や教科、単元等を想定し、具体的な例を挙げながら述べなさい。

<出題意図>

『令和の日本型学校教育』の構築を目指して(答申)(2021年)では、ICT 環境の整備と連動し、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を推進している。これは現在の教育政策の根幹をなす視点である。

本問は、デジタル学習基盤の特徴の一つである「クラウド」を活用した「協働的な学び」の概念を理解した上で、教科等の単元や指導計画を適切に構想・立案する実践的な能力を問うものである。

<採点の観点>

以下の点について、論理的かつ適切に記述されているかを総合的に評価する。

・想定した教科において、中教審答申等の趣旨を踏まえ、クラウドを活用した「協働的な学び」の意義や目的を明確に論じているか。

・例示された学習活動が、校種・学年等の目標や内容に即しており、かつクラウド活用の利点を生かした効果的なものとなっているか。

・提案された学習計画が、教育現場において具体的かつ実現可能な内容・方法として構成されているか。

試験問題②

2022年12月に改訂された『生徒指導提要』には、「生徒指導の実践上の視点」が4つ示

されています。この内の一つとなる「自己決定の場の提供」については、さらに、「児童生徒に意見発表の場を提供したり、児童生徒間の対話や議論の機会を設けたり、児童生徒が協力して調べ学習をする、実験する、発表する、作品を作る、演じるなどの取組を積極的に進めたりして、児童生徒の学びを促進する」ことの重要性も指摘されています。

このような「児童生徒の学びを促進する」実践を行う上で、教師はどのようなことに留意すべきか。あなたの考えを述べなさい。

<出題意図>

『生徒指導提要』に示された「生徒指導の実践上の視点」は、いずれも、学習指導と密接に関連するものであり、教育内容や方法を創造的に考える上でも、多くの示唆を与えてくれるものといえる。「自己決定の場の提供」に焦点をあて、生徒指導と学習指導を一体化させた授業づくりを実現するための基礎となる知識・理解の程度、さらには教師のあり方や実践的指導力に係る資質能力を評価することを意図した出題である。

<採点の観点>

この出題に関しては、主として以下の4つの観点に基づき、評価を行う。

- ・生徒指導と学習指導を一体化させた授業づくりを実現するための基礎となる知識をどの程度有しているか。また、どの程度正しく理解しているか。

- ・「児童生徒の学びを促進する」ために、ふさわしい教師のあり方に立脚した記述が展開されているか。

- ・自分の考えが、「児童生徒の学びを促進する」実践を行うために不可欠なもの、重要なものとして示されているか。

- ・確かな根拠をもとに、自分の考えをまとめ、説得力のある提案ができているか。

.....

### Ⅲ期 試験問題①

総合的な学習(探究)の時間の探究の過程は、主に「課題の設定」、「情報の収集」、「整理・分析」、「まとめ・表現」の4つのステップを螺旋状に繰り返し、学びを深めます。この探究の過程は教科学習でも必要とされています。授業においてどのような活動が考えられますか。校種や教科、単元等を想定し、具体的な例を挙げながら述べなさい。

<出題意図>

『学習指導要領解説 総合的な学習(探究)の時間編』では、「探究の過程を……本質と捉え、中心に据える」と示されている。この探究の過程を各教科等の学びに活かす視点は、現代の教育において極めて重要である。

本問は、総合的な学習(探究)の時間における「探究の過程」を正しく理解した上で、それらを各教科等の単元や指導計画に適切に組み込み、構想・立案する実践的な能力を問うものである。

<採点の観点>

以下の点について、論理的かつ適切に記述されているかを総合的に評価する。

- ・想定した教科等において、学習指導要領の趣旨を踏まえ、探究的な学びの意義や目的を明確に論じているか。
- ・例示された学習活動が、設定した校種・学年等の目標・内容に即しており、かつ「探究の過程」の視点から効果的で適切なものとなっているか。
- ・提案された学習計画が、教育現場において具体的かつ実現可能な内容・方法として構成されているか。

#### 試験問題②

2024年12月、中央教育審議会に「初等中等教育における教育課程の基準等の在り方について」が諮問されました。ここでは、学習指導要領の改訂へ向けた議論として、4つの論点について検討することが示されています。この内の一つである「質の高い、深い学びを実現し、分かりやすく使いやすい学習指導要領の在り方」では、「学習評価を児童生徒の学習や教師の授業の改善に役立てるためには、観点や頻度等をどう改善したらよいか」という具体的な検討課題があげられています。

この検討課題について、あなたの考えを述べなさい。

#### <出題意図>

学校教育の基礎となる「学習指導要領」に係る最新の知識や理解、関心の程度に加え、学校教育の担い手として強く求められる「学び続ける教員」像を実現することのできる資質能力をどの程度有しているのかを評価することを意図した出題である。

#### <採点の観点>

この出題に関しては、主として以下の3つの観点に基づき、評価を行う。

- ・学習指導要領の改訂へ向けた議論に係る知識をどの程度有しているか。また、どの程度正しく理解しているか。
- ・「学習評価を児童生徒の学習や教師の授業の改善に役立てるためには、観点や頻度等をどう改善したらよいか」という具体的な検討課題を自分事として受け止め、これと正対した考察が展開されているか。
- ・確かな根拠をもとに、自分の考えをまとめ、説得力のある提案ができているか。